

# 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～

中大規模木造建築データベース運営協議会

## 木質部材・企業・技術者等の情報シート

### ●木質部材の概要

木質部材の名称	LVL
木質部材の特長	LVLは強度選別された単板を平行に重ね合わせた構造材料であり、成熟材部分を多く使うことから、木質材料の中でも高い曲げ性能を持つ。日本のマーケットでは、主に梁部材等として利用されてきたが、本来の特長である薄くて幅広の面材、分厚い厚板としても利用が可能である。他の部材と比べて簡単に、長尺材が製造可能なことから、住宅のみならず非住宅の大スパンの空間を構成することができる。
用いられる建築物の部位	<ul style="list-style-type: none"><li>・構造材（柱、梁、屋根、土台等）、下地材、造作材等</li><li>・I形ジョイスト</li><li>・合わせ梁</li><li>・ストレススキンパネル</li><li>・厚板</li><li>・内装材</li><li>・耐火被覆</li></ul>
規格等	<p>標準で生産されているLVLの等級区分は、スギで60E・ヒノキで90E・ラジアータパインで100E・スプルースで110E・カラマツで120E・ダフリカカラマツで140Eである。</p> <p>規格サイズは、工場によって異なる。</p> <p>例) 30～50×1200×12000mm 89・105・120・150×89～ 1200×6000mm 150×450×9000mm 30～45×910×5000mm</p>



LVLの梁・柱



LVLの合わせ梁、I形とBOX形



ストレススキンパネル



厚板の木層ウォール

# 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～

中大規模木造建築データベース運営協議会

## ●当該木質部材が使用されている主な中大規模木造建築物


名称	株式会社オロチ 第二工場	(写真)
所在地	鳥取県日南町	  
主要用途	プレス機の設置	
階数	地上 1 階	
延べ面積	556.5 m <sup>2</sup>	
高さ	7m	
主要構造種別	木造	
使用部位	全て	
防耐火の種別	不明	
木質部材供給者	株式会社オロチ	
接合金物供給者	株式会社グランドワークス	
木質部材加工者	株式会社ミヨシ産業	
意匠設計者	株式会社白兎設計事務所	
構造設計者	ミヨシ産業	
施 工 者	建築 有限会社大生建設 木質構造材 工事 有限会社大生建設	
受賞等	ウッドデザイン賞 2016 入賞	

# 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～

中大規模木造建築データベース運営協議会

## ●木質部材の概要

木質部材の名称	LVL 木層ウォール	(写真) 	
木質部材の特長	LVL 厚板耐力壁は、柱でかつ耐力壁でもあるので、教室の外壁及び間仕切り壁として、平面的に分散させながらも、バランスよく配置している。		
用いられる建築物の部位	本建物は、木造平屋（一部2階建て）の幼稚園に幅 1060mm、厚み 120mm を基本モジュールとした LVL 厚板耐力壁を壁柱として用いた構造である。 接合はホームコネクターを使用している。		
規格等	日本農林規格のスギ LVL（60E-1 級） 厚 120mm×幅 1000mm×長 3500mm（1 例）		
		建方状況	部材加工

## ●当該木質部材が使用されている主な中大規模木造建築物

名称	なこそ認定こども園	(写真)   
所在地	福島県いわき市	
主要用途	認定こども園	
階数	西棟 地上2階 東棟地上1階	
延べ面積	1502 m <sup>2</sup>	
高さ	6.7m	
主要構造種別	木造	
使用部位	壁	
防耐火の種別	特に種別ない	
木質部材供給者	株式会社キーテック	
接合金物供給者	株式会社スクリムテックジャパン	
木質部材加工者	株式会社キーテック	
意匠設計者	株式会社川島真由美建築デザイン	
構造設計者	鈴木啓/ASA	
施 建築	常磐開発株式会社	
工 木質構造材		
者 工事		
受賞等	2017 こども環境学会 デザイン奨励賞 2018 グッドデザイン賞 2018 キッズデザイン賞 審査委員長特別賞 2018 T-1 LVL 賞 2019 第36回福島県建築文化賞準賞	
		全景

# 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～

中大規模木造建築データベース運営協議会

## ●木質部材の概要

木質部材の名称	LVL	(写真)	
木質部材の特長	LVL(構造用単板積層材)の特徴であるめり込み性能を活かすため中空ピン(径21.7Φ)を接合部に活用している。		柱梁接合部 高力ボルト で接合
用いられる建築物の部位	柱と梁にLVLを用い、柱脚接合部や柱梁接合部に特殊な鋼板接合具を用いた一方向ラーメン構造。水平二方向に配置することにより、RC造、鉄骨造に代わる木造ラーメン工法での建物が実現できる。		1階柱
規格等	日本農林規格のA種LVL 曲げ性能 : 110E-特級 せん断性能 : 60V-51H 断面 150×600 150×450		

## ●当該木質部材が使用されている主な中大規模木造建築物

名称	(仮称)富士見公園プロジェクト	(写真)	
所在地	川崎市川崎区富士見二丁目5番1		2階 ラーメン 構造部
主要用途	フットサル場管理事務所		1階 ラーメン 構造部
階数	地上 2階		全景
延べ面積	205.1㎡		
高さ	6.46m		
主要構造種別	木造		
使用部位	構造材(ラーメン架構)		
防耐火の種別	その他の建築物		
木質部材供給者	株式会社ウッドワン		
接合金物供給者	株式会社タツミ		
木質部材加工者	株式会社タツミ		
意匠設計者	ビルディングランドスケープ一級建築士事務所		
構造設計者	株式会社ウッドワン一級建築士事務所		
施 工 者	建築 有限会社大成産業 木質構造材 有限会社大成産業 工事		
受賞等			

# 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～

中大規模木造建築データベース運営協議会

## ●関係団体等情報

関係団体情報	団体名称	一般社団法人全国 LVL 協会
	所在地	〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22
	連絡先	03-6743-0087
	ホームページ	<a href="http://www.lvl.ne.jp">www.lvl.ne.jp</a>
	団体紹介	<p>近年、環境問題が地球的規模で取り上げられ、熱帯林の保全についても国際的に重要なテーマのひとつになるなど、これからの環境問題を考慮すると、LVL 市場は合板産業などにおける製品の多角化などを指す上で、極めて有望な市場であると考えられています。</p> <p>このような中で、全国の LVL の関係者の組織化を図り、広く関係方面の理解と協力を得つつ、LVL に関する調査・研究、需要開発、規格・基準の作成、需要者への情報の提供、関係機関などとの連絡調整など積極的な活動を展開し、LVL の振興および木質建築物、家具・建具などの質的向上に寄与することを目的として、平成元年 11 月、LVL の生産、供給を行う企業による「一般社団法人全国 LVL 協会」が設立されました。</p>
関係資格情報	資格名称	
	資格者の業務	
	資格の取得方法	
	受験資格	
	問い合わせ先	